

科目区分	専門基礎分野	履修学年	1 年前期	単位数	1	時間数	30
科目名	病理学			担当教員	鹿 智恵		
使用テキスト	1)メヂカ出版 疾病の成り立ちと回復の促進① 病態生理学						
テキスト以外の教材・参考書等							
授業の概要及び到達目標							
<p><u>授業の概要</u></p> <p>看護を行うためには、病気の原因やその経過とそれにより人体が形態的・機能的にどのように変化していくかを知っておく必要がある。</p> <p>本授業では疾病の成り立ちについての基礎知識として原因と病態を学ぶ。</p> <p><u>到達目標</u></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 細胞傷害、先天異常、循環障害、炎症、腫瘍とはどのようなものかを理解することができる。 2. 各臓器における病変の特徴を理解することができる。 							
評価方法	筆記試験						
備考	関連科目：生命倫理,解剖生理学,病態学,感染症と微生物						

回数	授業計画 学習内容	備考
1	病因論、細胞障害と適応	
2	炎症と損傷修復、免疫系疾患	
3	感染症、腫瘍総論	
4	遺伝性疾患	
5	循環障害	
6	循環器系の疾患	
7	造血器系の疾患	
8	呼吸器系の疾患	
9	消化管の疾患	
10	肝胆膵の疾患	
11	泌尿・生殖器系の疾患	
12	内分泌系の疾患	
13	運動器系の疾患	
14	皮膚、脳・神経系の疾患	
15	終講試験 まとめ解説	